



理科共通コロキウム

日時： 6月26日（金） 17:00より

場所： 愛知教育大学自然科学棟4階401号室

本学理科教育講座では、学内外の自然科学者による講演及び全体討論会「理科共通コロキウム」(<http://sites.google.com/site/auescicolo>)を実施しております。学内の教員や学生、並びに学外の研究者や教員の方々に開放していますので、是非ご参加ください。

講師： 政田洋平氏

愛知教育大学 理科教育講座 宇宙・物質科学専攻 助教

題目： なぜ宇宙は活動するのか？

－ 太陽黒点の研究から天体磁場の起源を解き明かす －

概要： 銀河、降着円盤そして恒星から惑星に至るまで、宇宙のほぼ全ての天体が磁場を有しており、それらは天体活動現象および天体爆発現象のエネルギー源として極めて重要な役割を果たしている。しかし、これらの天体における磁場生成機構、すなわち「天体ダイナモ機構」についての理解は不十分であり、天体物理学における最大の未解決問題の一つになっている（アインシュタインが「磁場の起源」を現代物理学の最も重要な未解決問題の一つとして挙げたのは有名である）。天体ダイナモ機構を理解するためのプロトタイプモデルが、我々に最も近く、精密観測可能な天体「太陽」である。本講演では、ガリレオ以来400年に及ぶ観測で明らかにされてきた太陽の磁場すなわち「太陽黒点」の驚くべき性質と、その物理定量的な解明を目指す我々の研究成果を紹介する。

世話人 理科教育講座 宮川貴彦, 島田知彦, 常木静河, 幅良統, 上野裕則

<<問い合わせ先>> 宮川貴彦 takamiya@aecc.aichi-edu.ac.jp